

# 八学大11得点、初白星



【Hachinohe Club-八学大】第2ピリオド58秒、八学大は工藤聖矢(奥)が決め、4-1とリードを広げる=テクノルアイスパーク八戸

第60回  
デーリー東北新聞社杯  
八戸市実業団  
アイス  
ホッケー

アイスホッケーのデーリー東北新聞社杯第60回八戸市実業団リーグ戦第6日は24日、テクノルアイスパーク八戸で行われ、八学大がHachinohe Clubに11-2で勝利し、初白星を挙げた。

八学大は海外で経験を積んだ工藤聖矢と川岸丈を中心に、運動量とスケーティングの技術の高さで主導権を握り、第2ピリオド(P)に大量6得点を奪って大勢を決めた。

Hachinohe Clubは第1P18分26秒、カウンターから番澤伸児のゴールで1点を返したが、序盤のパワープレー(数的有利)での無得点が響いて敗れた。第7日は25日、同会場で八工大-吉田産業が行われる。午後8時半フェ

## 工藤と川岸 息ぴったり

○:八学大は大量11点を奪って初白星。5得点を挙げた工藤聖矢は「まずは勝ってほっとしている」と安堵の表情を浮かべた。

海外でプレー経験がある工藤、川岸丈のゴール前での連係が光った。川岸から正確なパスを受けた工藤は、守備陣をフェ

## ースオフ。

(千葉達也、桑田友人)

▽リーグ戦第6日

八学大 113-12

(1勝1敗) 6-10 Hachinohe Club (3敗)

▽得点川岸3、フィールドラクスミリアン、工藤5、清水、竹内

(ハ)番澤、川村(H)

▽補点藤江、川岸7、工藤2、小笠原、米田2、林2、清水(H)

相馬2(H)

イントなどかわし、何度もゴールへ迫った。見えていなくても、つながっている感覚がある(工藤)というほど息ぴったり。第3ピリオドこそチームは2得点にとどまったが、最後まで攻めの姿勢は失わなかった。

目標とする優勝に向け、負けられない戦いが続く。工藤は「大学生らしく足を使って走り勝ちたい」と力強く語った。